

「日本でしかできない初体験」！ GK日本語学校の学生たちが 水間鉄道の運転体験に参加、地域のSDGs活動に喜び

株式会社グルメ杵屋(大阪市住之江区北加賀屋三丁目4番7号、代表執行役社長: 棕本 充士)が2022年10月に開校した「GK日本語学校」の学生たちが3月23日に、子会社である水間鉄道株式会社(大阪府貝塚市近木町2番2号、代表取締役 藤本 昌信)で初めて日本の鉄道文化に触れ、鉄道の運転体験に参加しました。

GK日本語学校は、将来国際社会で活躍できる人材の育成を目的として設立しました。その一期生が今回、日本の文化に直に触れることができました。今年4月には新たに57名の留学生を迎えます。

運転体験というイベントは、水間鉄道グループが取り組んでいるSDGsの一環として、地域社会との連携を大切につないでおります。また、継続的に催すことにより、鉄道ファンも集まり、地元の方々からもたくさんの応援を受けて毎回大好評をうけて開催されています。

留学生たちはこのイベントにより、地域とのつながりを通じ、地域産業の発展に貢献することの大切さや、日本の文化、社会の知識を深めることができました。運転体験には、留学生だけでなく、グルメ杵屋と水間鉄道の従業員も参加しており、国際交流や異文化理解にもつながりました。

グルメ杵屋グループは、今後もSDGsに基づいた持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。



■体験前の指導説明



■ 運転を体験する留学生たち

